

ふるさと大月応援寄附

【寄附金の使いみちの概要】

平成28年3月までに寄せられた寄附金について運用状況をお知らせします。

・次代を担う青少年を守り育てる事業

「次代を担う青少年を守り育てる事業」へ、皆さまから寄せられました寄附金について運用状況をお知らせします。

◎「次代を担う青少年を守り育てる事業」に寄せられた寄附金のうち、216,000円を充当しました。

・次代を担う青少年を守り育てる事業 (216,000円)

平成27年4月から、大月市在住絵本作家の仁科幸子氏が館長に就任し、子どもたちに図書館を積極的に利用してもらい、本に触れ合う機会を増やす取り組みを行うため、館長の幅広い人脈を生かしたイベントを開催し、講師謝礼として使わせていただきました。

「辞書引き学習法講演会」

知らないことばに限らず、知っていることばでも「辞書」を引くことにより語彙力を高め、「ことば」の持つ意味を深く理解することで、勉強や読書の一助となりました。



「写真家大竹英洋トークイベント」

北アメリカ大陸の「ノースウッズ地方」をベースに野生動物の写真を発表している大竹英洋氏をお招きし、自然のすばらしさ、厳しさ、野生動物との遭遇等貴重な体験談をお話していただきました。



「アリスのティーブックトーク」

絵本専門店店主や、イラストレーターを招いて、3回開催
毎回、一冊の絵本を題材に様々な視点からトークを繰り広げていただきました。絵本が
作られた時代背景や地球環境のことなど、本の域を超え、様々なことを考えさせられる
機会となりました。
取り上げられた絵本は、「わすれられないおくりもの」、「ちいさいおうち」、「かさじぞう」
の3冊です。



「アリスのティーブックトーク」
参加型トークイベントとして定着しつ
つあります。
みなさんも参加してみたいですか？
な一冊ほど、そーだったのか。など、
目からウロコの話が聞けるかも知れません。

※使途事業に割り振った後の残額は、平成28年度以降に活用させていただきます。